
来賓祝辞



李東翔

〈駐日本国中華人民共和国大使館公使参事官〉

尊敬する武田信照学長先生、尊敬する愛知大学の先生の方々、尊敬するご来賓の皆さん、友人の皆さん、こんにちは。愛知大学の武田学長先生のお招きにより、愛知大学21世紀COEプログラム国際中国学研究センター発足記念講演会に出席できましたことは、非常にうれしく、かつ光栄に存じます。

まず、私が中華人民共和国駐日本国大使館を代表いたしまして、愛知大学国際中国学研究センターが世界最高水準の研究教育拠点を目指す「21世紀COEプログラム」に選ばれたことに対し、熱烈にお祝いの意を表したいと存じます。

ご承知の通り、愛知大学は中国学研究を盛んに行われている著名な大学であります。中国学研究を展開する固い基礎があり、多数の有名学者を有するばかりではなく、非常に貴重な文献をたくさん保有されております。そして長期にわたって中国の大学や研究機構との間に、良好な協力関係を保たれてきました。日本での中国学研究においては、重要な影響力を持っておられます。

世界が日増しに情報化、またグローバル化

に変わりつつ、とりわけ中国は世界最大の発展途上国として長期にわたって安定かつ快速な発展が実現されたことにより、ますます世界から注目が集まっている今日において愛知大学は既存の研究枠組みを基礎にして、さらに中国および世界10の国々と地域の著名大学や研究機構と緊密した協力関係を結ばれることにより、ハイレベルの中国学研究と人材育成のビジョンを創り出されたことは、まさに時代と共に進む戦略的な構想をもつ賢明な措置であり、21世紀COEプログラムに採択されましたことは当然であり誠に喜ばしいことであると存じます。当中国大使館は、国際中国学研究センターの研究と人材育成活動に必要な応じて、できるだけの協力と支援をして参りたいと存じます。

この機会をお借りして、私は愛知大学国際中国学研究センターがこれからの研究と人材育成において大きな成果をあげられ、もって中日両国、ひいては、世界各国の相互理解と友好を深め、共同繁栄のために貢献されますよう心よりお祈りし、またお願いをする次第でございます。

最後になりますが、今日の記念講演会のご成功をお祈り申し上げまして私の挨拶にかえさせていただきます。

